



安全工学シンポジウム 2011

ーグローバル化と安全ー

<http://www.jsme.or.jp/conference/anzen2011/>

主催：日本学術会議総合工学委員会

共催：日本機械学会（幹事学会）、安全工学会ほか

開催日：2011年7月7日（木）、8日（金）

会場：機械振興会館（東京都港区芝公園3丁目5-8）

地下鉄 東京メトロ日比谷線神谷町駅下車または都営地下鉄三田線御成門駅下車 徒歩8分

開催趣旨：日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2011」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめ約160件の安全に関わる研究発表と討論を行います。今回は特別企画として、東日本大震災に関する多面的な報告と安全に関する討論を行います。皆様の多数のご参加をお待ちしています。

参加費：無料

講演論文集1部5000円。（ただし、学生は1部2000円で頒布いたします。）

申込み：事前申込は不要です。当日直接ご来場下さい。

開会の辞：7月7日（木）10:00～10:10 矢川元基（日本学術会議 総合工学委員会委員長）

緊急特別企画：7月7日（木）11:20～18:00

パネルディスカッション「安全の構築に向けてー東日本大震災によりあきらかになった課題と安全再構築の視点」

特別講演：

- 7月7日（木）10:10～11:10

講師：広渡清吾（日本学術会議〔東日本大震災対策委員会副委員長〕）

「東日本大震災と日本学術会議」

- 7月7日（木）13:00～14:00

講師：國中 均（宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 教授）

「はやぶさ探査機の地球ー小惑星間往復動力航行」

- 7月8日（金）13:00～14:00

講師：藤本隆宏（東京大学 大学院経済学研究科 教授）

「人工物複雑化とものづくり」

基調講演：

- 7月8日（金）10:00～10:40

講師：佐藤吉信（東京海洋大学 教授）

「国際機能安全規格（IEC61508 関連）の最近の動向」

パネルディスカッション：

- 7月7日（木）16:00～18:00「プロセス産業の安全におけるトップマネジメントの役割」

- 7月8日（金）14:10～18:00「ものづくりと安全知の発信」

オーガナイズドセッション：7月7日（木）、8日（金）にわたり14セッションを実施

一般セッション：7月7日（木）、8日（金）にわたり9セッションを実施

問合せ：一般社団法人 日本機械学会（安全工学シンポジウム 2011 幹事学会）

TEL：(03)5360-3505 E-mail：anzen2011@jsme.or.jp